

6月は環境月間【第2弾】

2015年5月29日

グループ
初の
取り組み

6月の環境月間に伴い、環境への取り組みを推進 環境配慮型商品にPOPを貼付

～ペットボトル自動回収機のリサイクルポイント2倍キャンペーンも実施 ほか～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長＜COO＞：村田 紀敏）は、6月の環境月間に合わせて、グループとして初の横断的な取り組みとなる「環境配慮型商品へのPOP貼付」をはじめ、お客様と共に環境負荷低減に向けた様々な取り組みを展開いたします。

記

●グループ初！環境配慮型商品に単品POPを取り付け、取り組みをPR

全国のセブン-イレブン（約17,600店舗）、イトーヨーカドー（約180店舗）、そごう・西武（24店舗）の各店舗を中心に、6月の1カ月間、“環境に優しい”パッケージを使用した各種オリジナル商品へのPOP貼付等を行います。 ※以下の媒体画像はイメージです。

◆セブン-イレブン

- セブンカフェ、金の食パンの売場に単品POPを展開

- ◎「セブンカフェ」（ホット）
【カップに間伐材を使用】
* 四国を除く店舗でPOP展開

- ◎「セブンゴールド金の食パン（しっとり）」各種
【CO2発生量を抑制するエコ素材ラベルを使用】

1杯ずつ、挽きたて、淹れたて。SEVEN CAFE
**セブンカフェ
ホットコーヒー**
R 税込¥100 (税込¥93) L 税込¥150 (税込¥139)

6月は環境月間
環境に優しいパッケージを使用した商品です。
容器の一部に間伐材を使用しております

セブンゴールド
**金の食パン（しっとり）
厚切り 2枚** ¥119 (税込¥128)

6月は環境月間
環境に優しいパッケージを使用した商品です。
CO2発生を抑えるエコ素材ラベル使用

◆イトーヨーカドー

- 飲料や生活家庭用品等の環境配慮型セブンプレミアムを対象にPOP等を貼付（店舗によっては環境配慮型商品を集中陳列してお客様に訴求）
- 6月1日付けのチラシにて環境月間の取り組みを告知

6月は環境月間
環境に優しいパッケージを使用したセブンプレミアムです。

間伐材を使ったエコ包材を使用しています。

間伐材とは森林の成長過程で密着化する立木を開引く時に発生する木材です。

6月は環境月間
環境に優しいパッケージを使用したセブンプレミアムです。

リサイクルベットを使ったエコ包材を使用しています。

リサイクルベットを使ったエコ包材とは、店舗から回収したペットボトルを含むリサイクルベットフィルムです。

◆そごう・西武

- 環境配慮型セブンプレミアムのほか、オーガニックコットンを使用したオリジナルブランド商品等、約100アイテムにPOPを貼付
* 店舗により取扱アイテムは異なります。

リミテッド エディション
ホワイトオーガニック
本体価格 ¥450.~¥15,000.
(税込 ¥486.~¥16,200.)

大正紡績のオーガニックコットンを使用し、オゾン精練というCO2排出量を約50%削減する製法で仕上げた真っ白なペビーウエア、雑貨。

リミテッド エディション
オーガニック今治タオル
本体価格 ¥1,300./¥3,500.
(税込 ¥1,404./¥3,780.)

3年以上農薬化学肥料を使用しない畑で有機栽培された綿花を使用したオーガニックコットンタオルです。

● イトーヨーカドー、ヨークベニマル、ヨークマートで ペットボトル自動回収機のリサイクルポイント2倍キャンペーンを実施

イトーヨーカドー等、約250店舗で実施しているペットボトル店頭回収・リサイクルシステムのリサイクルポイント2倍キャンペーンを、6月の1ヶ月間、実施いたします。

◆ 通常ペットボトル1本「2リサイクルポイント」を6月は「4リサイクルポイント」付与

<ご参考>ペットボトルの自動回収機について

- ◎ お客様が店頭の自動回収機に投入したペットボトルは選別・破碎・圧縮
- ◎ 体積を約8分の1にしたものがリサイクル工場に運ばれ再びペットボトル等に
- ◎ 運搬に必要な車両も大幅に削減でき、CO2排出量の削減にも効果
- ◎ お客様は電子マネーnanacoをタッチ、通常1本=2リサイクルポイントを付与
- ◎ 500リサイクルポイント=50nanacoポイントに交換（1本当たり=0.2円の換算）
- ◎ スキームイメージ（以下）



● グループ各社の主な取り組み

- ◆ **そごう・西武**: 環境省が推進する「グリーンカーテンプロジェクト」への各店参加と告知協力（苗植え、収穫イベントの開催）、
環境省が推進する「ライトダウンキャンペーン」に全店が参加 等
- ◆ **ヨークマート**: 「エコぬり絵」イベントを開催（台紙をお子様に配布、作品を店内に掲示） 等
- ◆ **セブン&アイ・フードシステムズ**: ISOに準拠した設定温度管理の取り組みを全店に拡大 等
- ◆ **セブン銀行**: 環境NPO団体応援クリック募金の実施（1クリックあたり1円を寄付） 等
- ◆ **ヨークベニマル、オッシュマンズ、ニッセン**等のグループ企業でも各種取り組みを展開

● 従業員・家族参加型の主な取り組み

- ◆ 「長野セブンの森」での森林保全活動[5/30、現地社員等120名参加予定]
- ◆ 東京湾「UMIプロジェクト」(横浜海の公園で「あまも」保全活動)[6/6、60名参加予定]
- ◆ 環境学習ツアー(東京都水道局等でのエコ学習)[6/13、50名参加予定]
- ◆ その他、本部ビルでの「古着回収プロジェクト」、「朝礼での環境1分間講話」等、環境月間を通して、グループ従業員の「環境」意識を高める取り組みを多岐にわたって展開

以上